

すみよし地域協育ネット

～地域との共育で志を育てる～

【周南市 住吉中学校区】

地域の概要

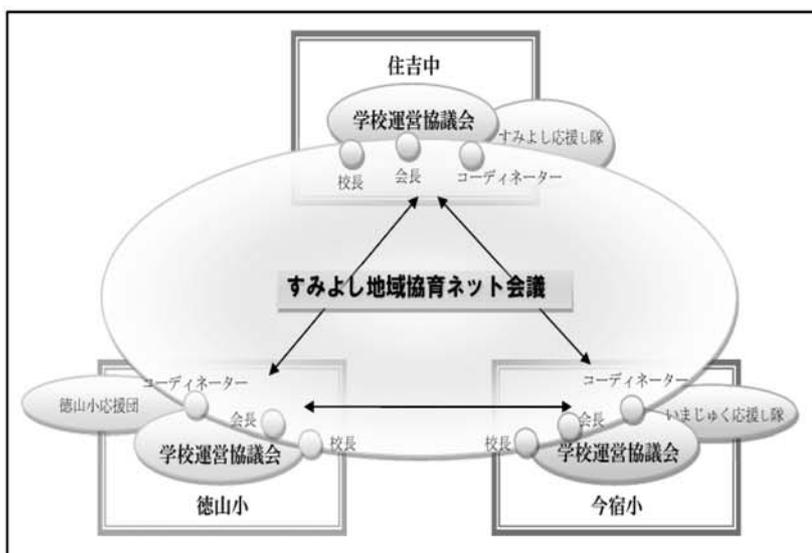
住吉中学校区は、J R徳山駅前中心市街地の西方に位置し、かつて宿場町としてにぎわった地域です。人と人との交流が大変盛んで、現在のコミュニティ活動のよい基盤となっています。年間を通じて「今宿夏祭り」をはじめ、大人・子どもが一体となって様々な行事の運営に取り組み、地域の活性化に貢献しています。

人 口	13,075 人	
世 帯 数	6,606 世帯	
対象校及び 児童生徒数	住吉中学校	257 人
	今宿小学校	459 人
	徳山小学校	672 人

※徳山小学校は約 1 割が住吉中学校に入学

組織の内容

住吉中学校では、平成 20 年度から 3 年間、学校支援地域本部事業における地域教育協議会を推進母体とした学校支援活動を進め、学校の応援団「すみよし応援隊」、「いまじゅく応援隊」を立ち上げることで一応の目的を達成しました。また、24 年度に市内全小・中学校がコミュニティ・スクールとなったことで、中学校区内の連携の必要性がより求められたことから、会議のあり方を見直し、新たに「すみよし地域協育ネット会議」として組織を再構築しました。



「すみよし地域協育ネット会議」は、各校の校長、学校運営協議会会長、学校と地域の橋渡し役をするコーディネーター、そして会議運営の補助として参加する市教委 2 名を合わせた 11 名で構成されており、会議の目的は 3 つあります。まず、それぞれの学校運営協議会の情報を交換する場として、各学校運営協議会で話し合われたことを共有するとともに、「すみよし地域協育ネット会議」で得たものを各学校運営協議会に持ち帰り、「中学校区として子どもを育てる」ための方向性をすり合わせることで、中学校区全体が共通する育成目標を意識することで、9 年間の子どもの育ちを地域も一緒になって支えていくことをめざしています。2 つ目は、各学校運営協議会で活躍しているコーディネーターが情報交換をすることで、各学校の応援団同士の連携を深めて様々な活動を充実させることです。今宿小学校「いまじゅく応援隊」が住吉中学校の環境整備を行うなど、応援団同士が連携した活動が見られます。また、徳山小学校のコーディネーターは任命が平成 24 年 4 月からであり、既に活動実績のある他校のコーディネーターと連携を密にすることで、どのように活動しているかを情報交換し、負担感の軽減にもつながっています。3 つ目は、この会議を幼保・小・中の連携を深める場とし、それぞれの活動に広がりをもたせることです。現在のメンバーは、小・中学校関係者と市教委担当者ですが、今後の幼保とのつながり方を検討しているところです。

住吉中学校区では、「すみよし地域協育ネット会議」を機能させることで学校運営協議会同士がつながり、地域とのさらなる協働実践をめざしています。